



こどもの日

赤ちゃんのボクははじめに首がすわり寝返りしたらそのうちにハイハイができるようになるのそしてあるとき急に立ち上がり暫くつかまり歩きするけれど見守っていてね

突然歩き出してビックリさせてあげる！

ボクが転んでも怪我をしないようにしておいてね
だってボクは未だ何が危ないのか
どうして怪我をしちゃうのか
わかっていないから

ボクのおしゃべり聞いてね
大人は「泣くだけ」なんていうけれど、
うーんとあやしてくれば笑うじゃない

あやしてもらおうと

何だか嬉しくなつてふあーっと幸せで
ほっぺが緩んでくるの

これがボクのおしゃべりの始まり
ボクのお目々はメだけじゃないんだよ

からだ全部がお目々の
ボクのお耳はミミだけじゃないんだよ

からだ全部がお耳なの
何でも見えるし聞こえるし感じてる

いっぱい話しかけてね遊んでね
そう、お日様みたいな笑顔で

ボクすっかり真似をして
もっともっと可愛くなる！
きつとだよ約束する！

こうして、こどもは育つものなのです。
育てるといふのは、その「育ち」を助けてあげるこ
とを言います。どのようにして助けてあげればよい
のでしょうか。それは

「こどもの成長、信じて驚け・笑顔添えて」が、
その第一歩だと思っています。

子どもが何かをやり遂げたとき、素直に喜んであげ
たり、驚いてあげたりすれば、こどもはどれほど勇
気づけられ、満足し、つぎの課題への意欲を燃やし
てくれることでしょう。

喜び上手、驚き上手になる。

そして「赤ちゃんのボク」に託したように、こども
が順序どおりに成長している姿に感謝しなければなら
ないのではないのでしょうか。

うれしいときに、こどもにとって一番好きで一
番大切なお父さん・お母さんが笑顔でいっしょに喜
んでくれる以上の幸福はなく、それが次の成長のエ
ネルギになることを、大人たちは忘れてはなりま
せん。

笑顔というのは世界中に共通する最もすばらしい
コトバです。

言語能力が発達段階にあるこどもにとって、大人た
ちの笑顔は非常に重要な意味をもっており、こども
の自信や安心や意欲や元気のもとになっているので
す。

お父さんお母さんが笑顔でこどもに接すれば、きつ
とこどもはお父さんお母さんに素晴らしい「いい笑
顔」を見せてくれます。

こどもの「いい笑顔」これこそこどもから大人へ
の最高のプレゼントです。
母の日に、そして父の日にこどもからの最高のプレ
ゼントをもらえるように、

「笑顔はまつのみ花」
松の実41回目の「こどもの日」を迎えます。